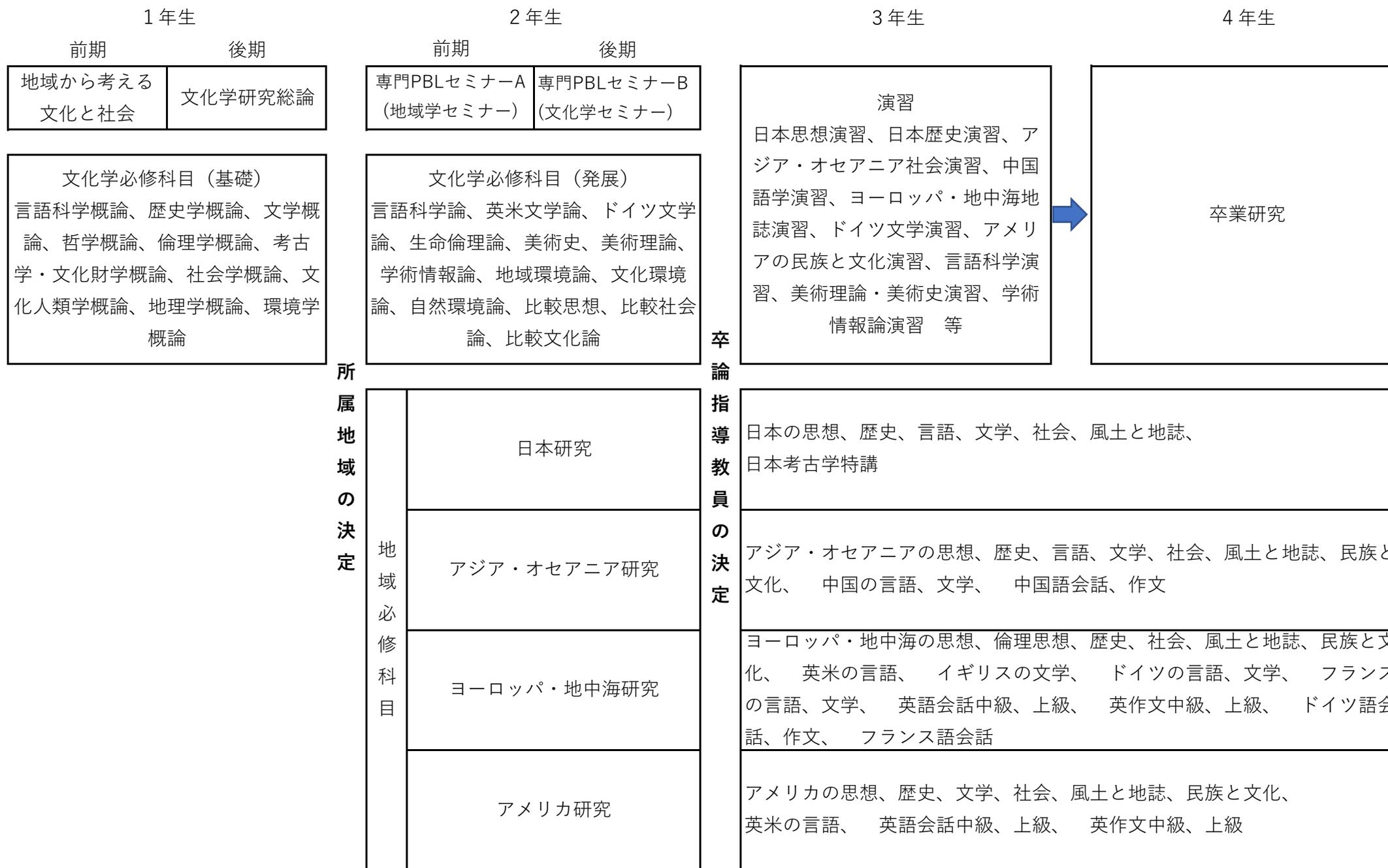


人文学部文化学科 カリキュラム・マップ



コース区分		到達目標	ディプロマポリシー						
			DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	
文化学科	地域から考える文化と社会	学生は地域固有の文化や地域の抱える社会的諸問題について具体例を挙げることができる。 学生は専門科目を学ぶ上での問題意識を持つことができる。	◎						
	文化学必修科目(基礎)	学生は特定の分野に関してその学問の特質の基本を説明することができる。	◎	○	○				
	文化学研究総論	学生は課題について学習した方法で調査することができる。 学生は課題について説得力のあるまとめができる。	◎						
	地域学セミナー4地域別	学生は地域研究を行う上での基本的な考え方を説明することができる。 学生は3年次以降の分野・研究テーマを選択することができる。	◎		○		○		
	文化学必修科目(発展)	学生は特定の分野に関する学問の特質について、文化学必修科目(基礎)で習得した知識をさらに発展させて説明することができる。	◎	○	○		○		
	文化学セミナー(専門分野別)	学生は特定の分野に関する諸概念・諸理論を説明することができる。 学生は特定の分野を研究するうえで必要な基本的な方法を述べるることができる。	◎	○	○		◎		
	地域必修科目	学生は特定の地域における特定の文化領域について説明することができる。	◎	○	◎	◎			
	演習	学生は研究テーマを自分で発見することができる。 学生は研究を進めるうえで必要な技術を利用できる。	◎	○	○	○	◎	○	
	卒業研究	学生は自ら選んだ研究テーマを当該分野の研究方法を用いて分析することができる。 学生は分析した事象を卒業論文としてまとめることができる。	◎	○	◎	○	◎	○	

ディプロマポリシー

1. 人文科学の諸分野の専門的知識と豊かな教養を身につけている
2. 変動激しい現代社会・地域社会について、専門的知識に基づいて論理的に考え、総合的に判断できる
3. 人文科学諸分野の成果に基づき、世界各地域の固有の文化に関して、広い視野から探究できる
4. 変動激しい現代社会・地域社会に対する理解を基盤として、国際感覚に基づいて行動できる
5. 自ら学んだ知を、口頭表現や文章表現によつて的確に発信することができる
6. 国際社会と地域社会の一員という自覚をもち、その発展に発展に貢献できる